

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	19147	亀山城周辺保存整備事業	室名	まちなみ文化財室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	05:歴史的なまちなみの保存整備	款	10:教育費
	施策の方向	02:歴史的風致を活かしたまちづくりの推進	項	05:社会教育費
戦略プロジェクト	02:まち磨きプロジェクト	目	02:文化財保護費	
事業予定期間	H 19 ~ H 27 年度		主な根拠法令要綱等 文化財保護法・景観法・歴史まちづくり法・三重県文化財保護条例・亀山市文化財保護条例	

② 目的・概要	対象	市民・市民団体・来訪者
	目的	平成20年度には「亀山市歴史的風致維持向上計画」が国の認定を受けて、一連の事業に対して国の支援が受けられることとなった。亀山市歴史的風致維持向上計画に基づき、亀山市の「歴史都市」としてのイメージを高められるよう、亀山城周辺地域を東海道沿道の歴史的風致の核として整備を進め、市民の学び、憩い、誇りを感じられる空間とし、様々な市民活動の拠点とするとともに、来訪者にとって魅力的な地域とする。
概要	亀山城周辺地域は、その核となる城郭地区、武家屋敷地区、宿場町地区に分かれ、それぞれに歴史・文化的資産が豊富に残っている。こうした歴史・文化的資産の整備は、各地区の歴史的な特性を踏まえ、面的・一体的に進めていく。平成27年度は、京口門周辺歴史的風致形成建造物(旧佐野家住宅)を東海道散策の拠点施設として整備する。	

		平成27年度	平成28年度			
③ 年度別事業計画	事業の計画	京口門周辺歴史的風致形成建造物(旧佐野家住宅)整備 主屋改修(126㎡) 工事・監理 トイレ整備				
		事業費	30,000千円			
		国庫支出金	15,000千円			
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源	15,000千円	0千円		
		事業費	26,900千円			
		国庫支出金	13,450千円			
		県支出金	0千円			
地方債	0千円					
その他	0千円					
一般財源	13,450千円	0千円				
期間内総事業費(H27・H28)①		30,000千円	期間外事業費(H29以降)②	0千円	総事業費(①+②)	30,000千円

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
④ 指標	① 補足	名称 旧佐野家住宅整備 進捗率	計画値	100	
		実施済み事業費/総事業費	単位	%	
	② 補足	名称 亀山城周辺における指定等文化財件数	計画値	11	12
		亀山城周辺における国・県・市の指定等を受けた文化財の件数	単位	件	件
	③ 補足	名称 活用事業開催数(年間)	計画値	5	6
		亀山城周辺地域の歴史資産を活用した事業(見学会・講演会・講座・小学校フィールドワーク等)の延べ開催数(年間)	単位	回	回
	④ 補足	名称 亀山城周辺地域における文化財公開施設の見学者数(年間)	計画値	5,000	6,000
		文化財公開施設の内、見学者数がカウント可能な施設の見学者数および文化財公開等への参加者数の合計(年間)	単位	人	人

事務事業評価シート

H27(主要事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	19147	亀山城周辺保存整備事業	室名	まちなみ文化財室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 01:一般会計
	基本施策	05:歴史的なまちなみの保存整備	務	款 10:教育費
	施策の方向	02:歴史的風致を活かしたまちづくりの推進	科	項 05:社会教育費
戦略プロジェクト	02:まち磨きプロジェクト	目	目 02:文化財保護費	

②目的・概要	対象	市民・市民団体・来訪者
	目的	平成20年度には「亀山市歴史的風致維持向上計画」が国の認定を受けて、一連の事業に対して国の支援が受けられることとなった。亀山市歴史的風致維持向上計画に基づき、亀山市の「歴史都市」としてのイメージを高められるよう、亀山城周辺地域を東海道沿道の歴史的風致の核として整備を進め、市民の学び、憩い、誇りを感じられる空間とし、様々な市民活動の拠点とするとともに、来訪者にとって魅力的な地域とする。
	概要	亀山城周辺地域は、その核となる城郭地区、武家屋敷地区、宿場町地区に分かれ、それぞれに歴史・文化的資産が豊富に残っている。こうした歴史・文化的資産の整備は、各地区の歴史的な特性を踏まえ、面的・一体的に進めていく。 平成27年度は、京口門周辺歴史的風致形成建造物(旧佐野家住宅)を東海道散策の拠点施設として整備する。

		27年度	28年度
①	名称	旧佐野家住宅整備 進捗率	計画値 100
	補足	実施済み事業費/総事業費	実績値 100
			単位 %
②	名称	亀山城周辺における指定等文化財件数	計画値 11 12
	補足	亀山城周辺における国・県・市の指定等を受けた文化財の件数	実績値 11
			単位 件 件
③	名称	活用事業開催数(年間)	計画値 5 6
	補足	亀山城周辺地域の歴史資産を活用した事業(見学会・講演会・講座・小学校フィールドワーク等)の延べ開催数(年間)	実績値 7
			単位 回 回
④	名称	亀山城周辺地域における文化財公開施設の見学者数(年間)	計画値 5000 6000
	補足	文化財公開施設の内、見学者数がカウント可能な施設の見学者数および文化財公開等への参加者数の合計(年間)	実績値 10443
			単位 人 人

年度計画				年度実績						
④事業の計画・実績	京口門周辺歴史的風致形成建造物(旧佐野家住宅)整備 主屋改修(126㎡) 工事・監理 トイレ整備				亀山市歴史的風致形成建造物「旧佐野家住宅」について、旧東海道散策の拠点施設として保存整備及び公開活用するため、敷地内に所在する主屋及び附属屋等の改修工事を行った。					
	事業費		計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	3,034	平均給与額×③	
		事業費	30,000	26,900	26,872		一般職員人件費 ②	3,034		
		国庫支出金	15,000	13,450	13,385		所要人員 ③	0.40		
		県支出金		0	0		臨時職員人件費 ④	0		
		地方債		0	0		受益者負担額 ⑤			
		その他		0	0		受益者負担率	0.0%		⑤ / ⑥
		一般財源	15,000	13,450	13,487					
	再掲	翌年度への繰越額		0						
		前年度からの繰越額		0						
	総人件費		①	3,034						
	総コスト		⑥	29,906						

⑤事業の評価	【事業の成果】	亀山市歴史的風致形成建造物「旧佐野家住宅」を保存整備及び公開活用するための改修工事を完成することができた。	総合判定
			A
			順調に進んだ
	【反省点・課題】	亀山城多門櫓・二之丸帯曲輪・旧館家住宅・加藤家屋敷・西之丸外堀等の文化財公開施設の回遊性が向上したが、亀山城周辺地域の文化財公開施設の管理体制について整備を行う必要がある。	
	【改善の方向性】	亀山城周辺地域の文化財公開施設の公開活用を進めるため、協働事業提案(行政提案)を活かし、保存団体・職能団体・活用事業実施団体等との協議及び調整を行う。	
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: まちなみ文化財室長 山口 昌直